

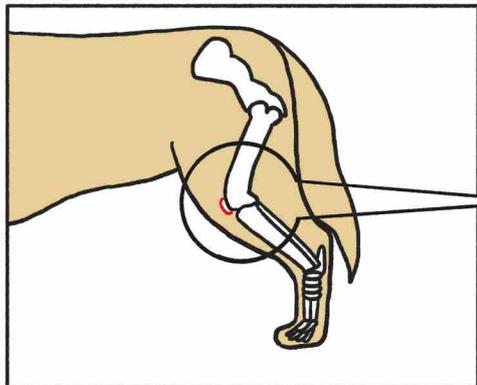
し がい こつ だっ きゅう パテラ(膝蓋骨脱臼)とは



どんな病気?

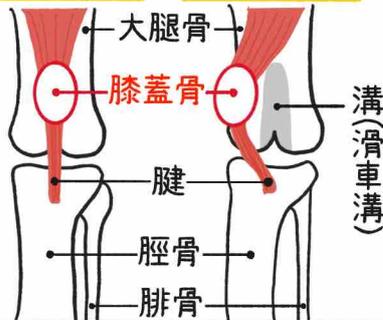


膝蓋骨脱臼とは、どうぶつの後肢の膝蓋骨(膝にある皿のような骨)が、正常な位置から内側、または外側に外れてしまう状態を言います。



正常な状態

外れた状態



〈発症しやすい犬種〉

全犬種発症する可能性がありますが、特に小型犬が多いです。



原因は?



先天性と後天性の2パターンあり、先天性は生まれた時から膝の関節を覆う筋肉や骨の形に異常があり、それが原因で脱臼を起こします。後天性は物理的なケガの影響や生活習慣(生活環境)で起こります。

パテラの症状

グレード1	膝蓋骨は普段は滑車溝に収まっていますが、手で押すと脱臼する状態です。
グレード2	膝蓋骨は普段は滑車溝に収まっていますが、足を曲げた時に脱臼する状態です。
グレード3	膝蓋骨は常に脱臼した状態です。手で押すと一時的に滑車溝に戻ります。
グレード4	膝蓋骨は常に脱臼した状態で、手で押ししても元の位置に戻すことはできません。

パテラの治療

内科的治療

- ・消炎鎮痛剤などの内服薬
- ・関節保護のための注射
- ・レーザー治療 など

外科的治療

- ・手術 (犬の種類、具体的な症状、年齢によって異なります。)

パテラの予防

体重管理

体重が重すぎると、関節に負担がかかります。標準体重よりも太りすぎないように、体重管理をすることも悪化させないために必要です。



室内環境

フローリングなどの滑りやすい素材は発症だけでなく症状の悪化にも繋がります。カーペットを敷くなど滑りにくくする工夫が必要。



運動について

ジャンプや激しい運動、クルクル回ったりさせると、膝に大きな負担がかかり脱臼を起こしやすくなりますので注意が必要です。



パテラ(膝蓋骨脱臼)は、なるべく早期に発見し、関節や靭帯、骨の変形などの二次的な問題が出る前に適切な治療をすることが重要です。